

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の健康診断で得られる検査結果などの情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和4年3月10日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせは、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、当施設の医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 小児期の生活習慣と健康に関する研究

[研究の目的] 本研究の目的は、香川県小児生活習慣病予防健診の健康診断データベースを用いて、①小児期の生活習慣と健康診断結果の関連を明らかにする。②令和二年度に発生した新型コロナウイルス感染症が小児期の生活状況、健康状態に与えた影響について明らかにする、③都市部と非都市部の比較、学校の統廃合の影響を明らかにすることです。

[研究の方法]

○対象となる方

香川県が行っている小児生活習慣病予防健診を受診した
小学4年生及び中学1年生

○利用する情報

基本属性：調査年、性別、年齢、都市部・非都市部の情報、統廃合の情報

身体計測：身長、体重、BMI、Zスコア、肥満度

血液検査：総コレステロール、LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、HbA1c、AST、ALT、γ-GTP、食後3時間以上

生活習慣：食事調査10項目（食事の規則性、食事の量、食事の速さ、朝食の有無、昼食の内容、夜食の有無、好き嫌いの有無、魚と肉の好み、既製食品の使用、健康上の注意）、運動調査4項目（歩行による通学時間、休日や放課後の過ごし方、ゲームの時間、特別な運動の有無）、睡眠時間調査2項目（平日の就寝と起床の時間、平日の夕食と朝食の時間）

[情報の提供]

利用する外部施設所持の情報は個人が識別できない状態のもので、情報提供を行う香川県健康福祉部から香川大学に、暗号化したファイルの形式で電子メールにて提供されます。

[研究組織]

<研究責任者>

香川大学医学部公衆衛生学 教授 春里 晓人

<既存試料・情報の提供のみを行う施設およびその施設の提供責任者>

香川県健康福祉部健康政策課 課長 大橋 育代

この研究について、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。なお、研究に利用する情報は個人の特定が不可能なものであるため、ご自身の情報についてお知らせすることや、本研究で利用する情報から除外することはできません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されます。

[連絡先・相談窓口]

住 所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1

施設名：香川大学医学部公衆衛生学

担当者：**春里 晓人**

電 話：087-891-2133